

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	保健体育(保健)		単位数	1 単位	履修学年	1 年
目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
使用教材	現代 保健体育(大修館書店)					
評価の観点・評価規準	(関心・意欲・態度)	(思考・判断)	(技能・表現)	(知識・理解)		
	個人及び社会生活における健康・安全について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいるか。	個人生活や社会生活における健康・安全について、課題解決を目指して、考え、判断をしているか。		個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ基礎的な事項について理解し、知識を身につけているか。		
評価方法	出席状況・授業への取り組み・定期考査などを参考に、三つの観点を総合的に判断して評価します。1年間の評定は、1学期・2学期・3学期の年間を通じて、上記内容を総合的に判断して決定します。					
学期	学習内容			学習のねらい		
1	1 単元「現代社会と健康」 私たちの健康のすがた 健康のとらえ方 さまざまな保健活動や対策 生活習慣病と日常生活行動 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 医薬品と健康 感染症とその予防 エイズとその予防			日本の健康水準を過去・諸外国と比較しながら、長所と短所を理解する。現代社会における健康の成立要因や条件について理解する。行政や民間機関・国際機関などがおこなうさまざまな保健活動や対策について理解する。生活習慣病について知り、その改善方法について理解する。喫煙が人体に及ぼす影響について理解する。飲酒が人体に及ぼす影響について理解する。薬物が人体に及ぼす影響について理解する。医薬品の役割と正しい使用方法について理解する。感染症について知り、現在特に問題になっている点を理解する。エイズの実態や性感染症の予防について理解する。		
2	1 単元「現代社会と健康」 健康にかかわる意志決定・行動選択 意志決定・行動選択に必要なもの 欲求と適応規制 心身の相関とストレス ストレスへの対処 自己実現 交通事故の現状と要因 交通社会における運転者の資質と責任 安全な交通社会づくり			健康にかかわる意志決定・行動選択について理解する。健康にかかわる意志決定・行動選択に必要なものを理解する。人間の欲求の種類と適応機制について理解する。心と体は相互に関係していることを知り、ストレスについても理解する。ストレスへの対処法を理解する。自己実現について理解する。日本の交通事故の現状と要因について理解する。安全運転のために運転者が必要なことを理解する。安全な交通社会を作るための方策を理解する。		
3	1 単元「現代社会と健康」 応急手当の意義とその基本 (21) 心配蘇生法 (22) 日常的な応急手当			応急手当の意義と基本を理解する。(21)心配蘇生法の原理と手順を理解する。(22)日常的な怪我の応急手当の手順や方法について理解する。		
学習上の留意点	定期考査だけでなく、日常の授業の様子も大切にす。					